

2014年(平成26年)

7月25日 金曜日

第1317号 [週刊・無料]

印刷・発行(株)エル・コ

西広島タイムス事業部 発行人・沖野照明

〒733-8675 広島市西区高工センター7-5-17

TEL082-277-1145 FAX082-277-1138

ホームページ:<http://www.l-co.co.jp/times/>

Eメール:times@l-co.co.jp

ニシハイ
週刊 西広島タイムス
西広島の見聞板

脳に関する市民公開講座「正しく学ぼう！ 脳のしくみ」



荒木 攻 理事長

8月10日(日)、脳に関する市民公開講座「正しく学ぼう！ 脳のしくみ」が開催される。脳とスポーツの関係を、プラスの面と気をつけなければならない点と、二つの側面・視点から分かりやすく伝える。少年少女のスポーツ関係者、保護者には絶好の講座となる。中高年の方にも、もちろん参考になる。入場は無料。

8月10日(日) 広島国際会議場(中区中島町)

最初の講演「脳とスポーツ」では、スポーツをする子は体力があり頭も悪くない、

【8月10日 市民公開講座／講演内容】

1・「脳とスポーツ」

日本臨床スポーツ医学会 名誉会員

大分岡病院 森 照明院長

2・「脳とスポーツ外傷」

徳島大学医学部 脳神経外科 永廣 信治教授

3・「脳の病気を知る」

東京大学医学部 脳神経外科 斉藤 延人教授

中高年のボケ防止になる…といった報告が多数ある中で、スポーツをするとなぜ脳に良いのかという「プラスの面」を分かりやすく説明する。

一方、続く「脳とスポーツ外傷」では、転倒や打撃によって気をつけなければならない点を教える。担当する永廣教授は、これまで、指導者らの個人的な経験に多くを頼っていた脳しんとうなどの対処について、ガイドラインを作成している人。特に、コンタクトスポーツにおける脳し

んとうなどの「対応と予防」は指導者らにとって貴重な情報になるはずだ。

「脳の病気を知る」

では、東京大学の斉藤教授がやさしく講演。最後は質疑応答も。どんな質問にも答えてもらえる。

会場は広島国際会議場(広島市中区中島町1-5)。600人収容できる。午後2時から同4時30分まで。

開催するのは、脳神経外科診療の発展を通じ地域の人たちの健康増進を目指す

「少年少女のスポーツ関係者、保護者、中高年の方にぜひ聴いてもらいたい」

「Neurosurgery Update in Hiroshima」(ニューロサージャリー・アップデート・イン広島=荒木攻会長)。同会を主宰する荒木脳神経外科病院(広島市西区庚午北)の荒木理事長(71)は「スポーツという切り口で、楽しく、非常に分かりやすい脳に関する講座になる。日曜のひと時、ぜひ足を運んでいただきたい」と多くの参加を呼びかけている。

参加希望者は、住所・氏名・電話番号・参加人数を書いてFAXかEメール、ハガキで申し込む。FAX(082)272-1646 Eメール matsuma@arakihp.jp ハガキ〒733-0821 広島市西区庚午北2-8-7 荒木脳神経外科病院内「市民公開講座」係。当日参加も可能だが、満席の場合は入場できないこともある。